

2023年11月7日

## 電通、LGBTQ+への取り組みを評価する「PRIDE指標」で 2年連続5度目の「ゴールド」を受賞

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：榎谷 典洋）は、職場におけるLGBTQなどの性的マイノリティ（以下「LGBTQ+」）への取り組みに関する評価指標を定めた「PRIDE指標2023」において、本日、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。昨年に続き、2年連続5度目の「ゴールド」認定\*1となります。



「PRIDE指標」は、企業や団体におけるLGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する一般社団法人work with Pride (<https://workwithpride.jp/>) が2016年に策定した制度です。企業や団体は、「PRIDE指標」で定められた5つの指標\*2の得点に応じて採点され、「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の3段階で評価されます。

当社は、社内外へのLGBTQ+に関する周知理解の促進、相談窓口の設置、アライ（LGBTQ+支援者）の組織化などに加え、従業員の同性間パートナーに対しても配偶者関連制度を適用し、休暇制度、勤務形態、福利厚生などの内容を年々拡充しています。

今後も、当社は、人種、宗教、国籍、性別、性自認・性的指向、年齢、学歴、障がいの有無などにかかわらず、全ての従業員が自分らしく働き、自身の能力を十分に発揮して活躍できるよう、職場環境の整備、DEI（ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン）のさらなる推進に取り組んでまいります。



※1 2016年、2018年、2019年、2022年に「ゴールド」受賞。

※2 「Policy（行動宣言）」「Representation（当事者コミュニティ）」「Inspiration（啓発活動）」「Development（人事制度、プログラム）」「Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）」。

以上

**【リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通コーポレートワン 広報オフィス 電通広報部

松島、前橋、李

Email : [koho@dentsu.co.jp](mailto:koho@dentsu.co.jp)